

令和6年度 授業評価アンケート通年集計結果（ 専門学校浜松医療学院 ）

学科	鍼灸・柔道整復学科（ 学校全体 ）	学科
学年	全学年(1・2・3年)	年
組	全 部 / 全 組	組
授業科目	全 科 目	

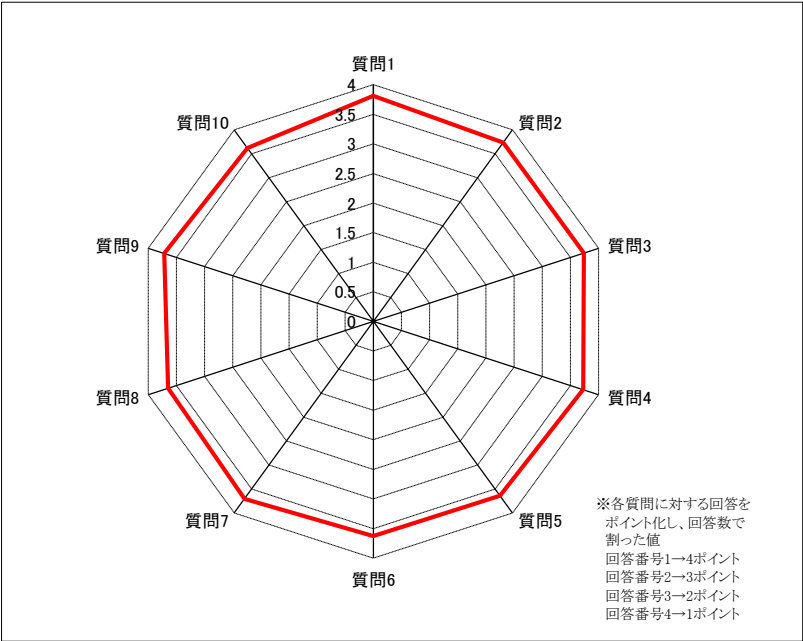
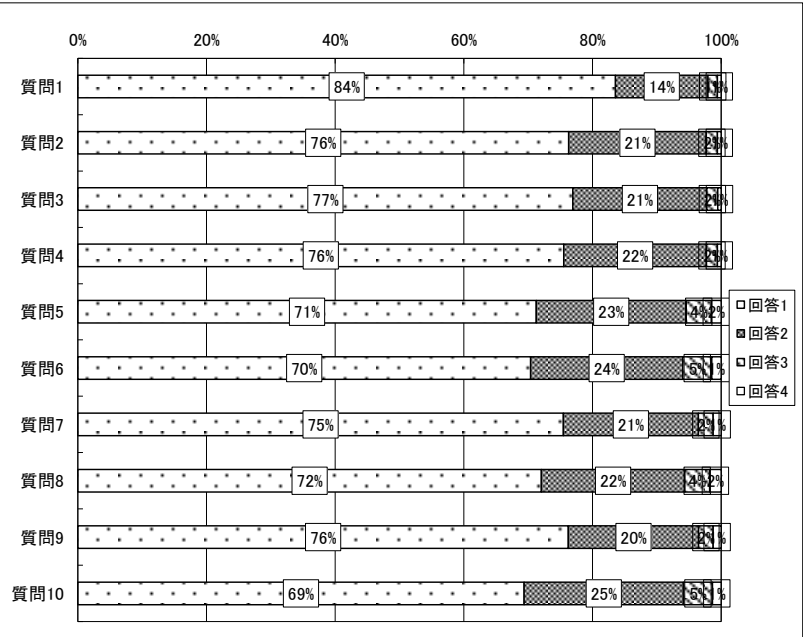
回答番号	1	よく当てはまる。
	2	ほぼ当てはまる。
	3	あまり当てはまらない。
	4	ぜんぜん当てはまらない。

	質問	回答				
		1	2	3	4	無回答
1	自分は授業に遅刻や欠席をしないように努めた。	4568	785	81	31	0
2	自分は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4169	1170	95	31	0
3	自分は授業を受ける際に、きちんとマナーを守っている。（携帯電話の操作、飲食、途中入室、私語、居眠り等をしていない。）	4206	1138	93	28	0
4	授業はシラバスの通り、計画に従って実施された。	4128	1212	94	31	0
5	教材やプリントを用いるなど、学生が興味・関心をもてるように工夫された授業である。	3894	1274	214	83	0
6	授業の量・速度・レベルは適切である。	3846	1293	246	80	0
7	教員は学生の質問や意見に対し、丁寧に適切な対応をしていた。	4124	1148	126	67	0
8	教員は学生が理解できるよう、わかりやすく授業を進めていた。	3938	1218	211	98	0
9	教員の話し方、言葉遣いは適切である。	4167	1107	123	68	0
10	授業で「わかった」、「できた」と思うことがある。	3791	1354	246	74	0

学校全体の授業評価は昨年度と比較して全ての項目において改善向上している。学科・学年問わず非常に良い傾向にあり、本校のアドミッションポリシーに掲げられる「学業に対して意欲的・自主的に学ぶ」という点は教育効果として更に浸透してきていると考える。

今後も学生の授業満足度向上を目指しながら、更なる改善に結び付けられる取り組みに教務部全体で力を注ぎたい。

教務副部長 小澤健史



令和6年度 授業評価アンケート通年集計結果（柔道整復学科）

学科	柔道整復学科（全体）	学科
学年	全学年（1・2・3年）	年
部 / 組	全部 / 全組	組
授業科目	全科目	

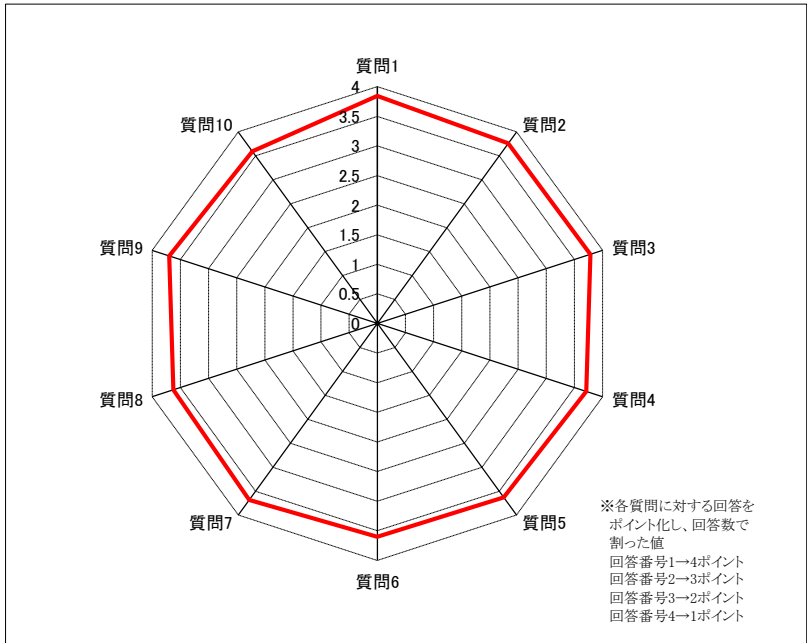
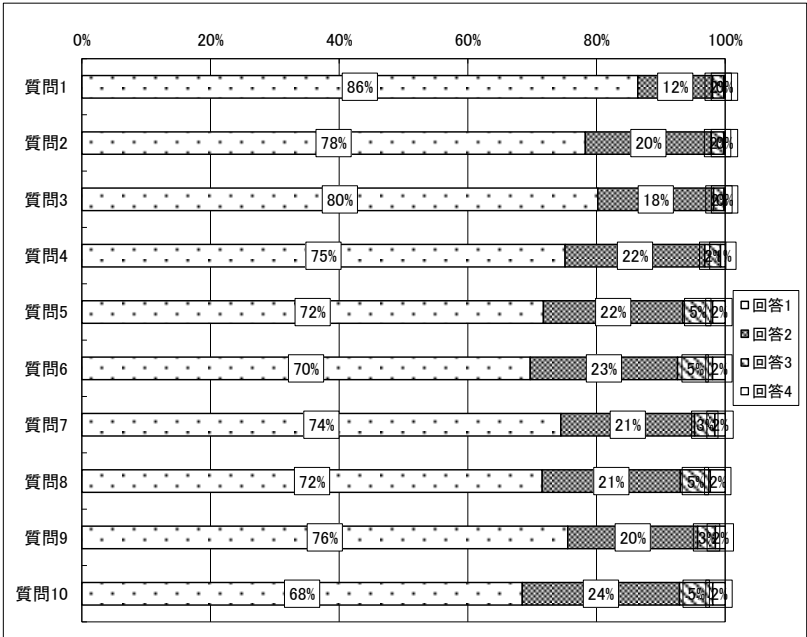
回答番号	1	よく当てはまる。
	2	ほぼ当てはまる。
	3	あまり当てはまらない。
	4	ぜんぜん当てはまらない。

質問		回答				
		1	2	3	4	無回答
1	自分は授業に遅刻や欠席をしないように努めた。	3158	425	63	8	0
2	自分は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	2860	716	70	8	0
3	自分は授業を受ける際に、きちんとマナーを守っている。（携帯電話の操作、飲食、途中入室、私語、居眠り等をしていない。）	2931	658	59	6	0
4	授業はシラバスの通り、計画に従って実施された。	2745	794	89	26	0
5	教材やプリントを用いるなど、学生が興味・関心をもてるように工夫された授業である。	2622	792	169	71	0
6	授業の量・速度・レベルは適切である。	2547	837	199	71	0
7	教員は学生の質問や意見に対し、丁寧に適切な対応をしていた。	2721	760	115	58	0
8	教員は学生が理解できるよう、わかりやすく授業を進めていた。	2615	785	170	84	0
9	教員の話し方、言葉遣いは適切である。	2760	738	101	55	0
10	授業で「わかった」、「できた」と思うことがある。	2502	893	189	70	0

授業の量・速度・レベルの項目において、全然あてはまらないとの評価が他の項目に比べて多い。学生が求めている授業展開と実際の授業展開にニーズの不一致が発生している可能性を感じる。授業はクラス単位で行われるが、受講する学生個々の学びの習熟度にも気を配りながら、量が多いのか少ないのか・速度が速いのか遅いのか・レベルが高いのか低いのかを授業科目別に検討することにより改善を促していきたい。また、その結果からカリキュラム自体の変更も検討していきたい。

学生自身の自己の授業の取り組みに関する評価項目は、複数年に渡り連続して良い結果を残している。学生の授業への取り組む姿勢の重要性を教員からも伝えることが出来ていると考える。

柔道整復学科 学科長 錦織 輝礼



令和6年度 授業評価アンケート通年集計結果（鍼灸学科）

学科	鍼灸学科（全体）	学科
学年	全学年（1・2・3年）	年
部 / 組	全部 / 全組	組
授業科目	全科目	

回答番号	1	よく当てはまる。
	2	ほぼ当てはまる。
	3	あまり当てはまらない。
	4	ぜんぜん当てはまらない。

質問		回答				
		1	2	3	4	無回答
1	自分は授業に遅刻や欠席をしないように努めた。	1410	360	18	23	0
2	自分は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	1309	454	25	23	0
3	自分は授業を受ける際に、きちんとマナーを守っている。（携帯電話の操作、飲食、途中入室、私語、居眠り等をしていない。）	1275	480	34	22	0
4	授業はシラバスの通り、計画に従って実施された。	1383	418	5	5	0
5	教材やプリントを用いるなど、学生が興味・関心をもてるように工夫された授業である。	1272	482	45	12	0
6	授業の量・速度・レベルは適切である。	1299	456	47	9	0
7	教員は学生の質問や意見に対し、丁寧に適切な対応をしていた。	1403	388	11	9	0
8	教員は学生が理解できるよう、わかりやすく授業を進めていた。	1323	433	41	14	0
9	教員の話し方、言葉遣いは適切である。	1407	369	22	13	0
10	授業で「わかった」、「できた」と思うことがある。	1289	461	57	4	0

各項目とも概ね昨年同様、グラフの形は円形に近い結果であると窺える。
このうち、質問3・5・8・10は同様の傾向を示しているの、各々連動している要素であると推測できる。
よって、今後の授業改善にあたってはこれらの項目を連動させて解決できることを念頭に置いて取り組んでいく必要性を感じる。

鍼灸学科 学科長 竹村 千冬

